

一般社団法人 レジリエンスジャパン推進協議会 令和 6 年度 事業報告書  
(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

令和 6 年度における事業の概要につきまして、以下のとおりご報告します。

1. 戦略会議・研究会・ワーキンググループ活動

1-1. 2024 年 4 月から開催された継続中の WG について

- ①災害関連死ゼロをめざした、自律型レジリエンスコミュニティ構築検討 WG：  
東京大学生産技術研究所教授、東京大学社会科学研究所特任教授、加藤孝明座長
- ②非常用電源（消防・防災専用）の再整備としての常用蓄電池の活用促進検討 WG：  
東京科学大学名誉教授、柏木孝夫座長
- ③災害大国日本における有事に備えた地下シェルターに求められる性能・仕様の  
在り方検討 WG（東京都市大学名誉教授、濱本卓司座長）

2. 「ジャパン・レジリエンス・アワード」（強靱化大賞）

2-1. 第 10 回「ジャパン・レジリエンス・アワード」の実地

表彰式は、2024 年 4 月 22 日、イイノホールにて開催。49 の企業・団体を表彰。

＊内閣総理大臣賞・国土強靱化担当大臣賞の創設

ジャパン・レジリエンス・アワード授賞式は、2024 年で 10 年目を迎え、これまでの国土強靱化に資する取り組みを賞する機会が評価を受けたことにより、国土強靱化推進本部では、国土強靱化に資する民間の取り組み等を更に推進するために、功績のあった企業や団体を本部長（内閣総理大臣）、副本部長（国土強靱化担当大臣）が表彰することとし、国土強靱化推進本部で表彰式の交付に関する規程が、2024 年 3 月 22 日に決定し、初めて、内閣総理大臣賞・国土強靱化担当大臣賞が新たに創設され、授賞式当日は、プレゼンターとして、岸田内閣総理大臣、松村国土強靱化担当大臣にお越しいただいた。

## 2-2. 「ジャパン・レジリエンス・アワード MEMORIAL BOOK」の発刊

令和6年9月、「ジャパン・レジリエンス・アワード」の昨年度（第10回）受賞者の活動事例をまとめたものを発刊。

2-3. 日本経済新聞朝刊（令和6年8月29日）に全面にアワード授賞式について掲載される。

## 3. 「レジリエンス認証」

### 3-1. 認証業務実績

令和6年度、例年通り3回の募集を行い、その結果、令和6年度末時点で、認証取得企業・団体の総数は325となった。（前年24団体増）

### 3-2. レジリエンス認証説明会

令和6年7月24日東京ビッグサイトにて、国土強靱化/レジリエンス向上セミナー内にて、当協議会普及促進本部長荒井氏により、レジリエンス認証制度についての取組み、認証についての説明を実施。

## 4. 主なイベント、PR活動

4-1. 事業継続・レジリエンス向上セミナー全6回（2024年2月1日から毎月1日に開催）オンラインにて開催（定員100名）。主催者は、当協議会普及促進本部長の荒井氏、内閣官房国土強靱化推進室参事官の村川様。能登半島地震の現地状況を踏まえたレジリエンス向上に向けた取組みについて、レジリエンス認証取得企業による発表を実施。

4-2. メンテナンス・レジリエンス TOKYO2024 へ出展。和6年7月24日（水）～26日（金）、東京ビッグサイトにて、国土強靱化の取組の推進についてをテーマに、内閣官房国土強靱化推進室次長の丹羽克彦様、芝浦工業大学システム理工学部の増田幸宏教授にてパネルディスカッションを開催。

以上